

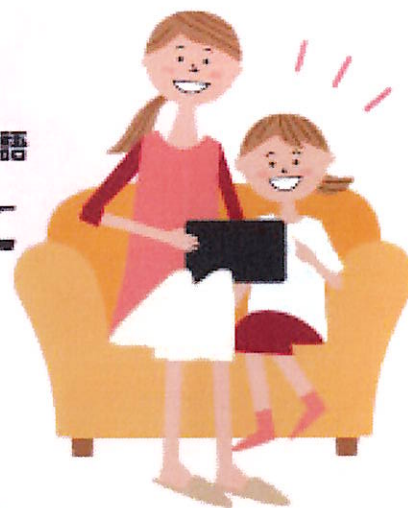


2026年度

情報通信の安心安全な利用のための標語

健全なネット社会をめざして

標語大募集



募集期間 2025年12月1日(月)～2026年2月28日(土) 必着

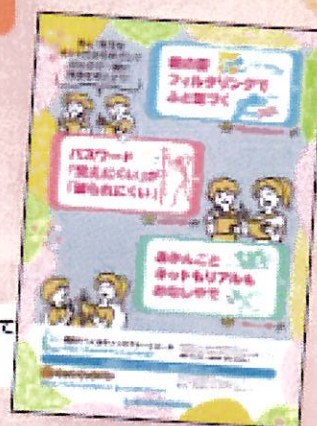
2025年度総務大臣賞

学校部門 皆と一緒に考えよう

情報を 守って使う
ネットの輪

(五所川原市立五所川原第三中学校／青森県)

学校として団体応募いただいた場合、参加賞として
応募人数分のクリアファイルを送り上げます
※応募部門は問いません



(2025年度総務大臣賞)

個人部門 標語で考える情報モラル

磨こうよ フェイクとファクト 見抜く力

(諸田真奈さん／小学生／神奈川県)

主催：



情報通信に基ける安心安全な利用推進機構

後援：



総務省



文部科学省



警察庁



法務省

募集内容

■募集テーマ

情報通信の発展において

- ・「情報通信を安心安全に利用するためのルールやマナー」
「情報セキュリティの徹底」を啓発するもの
- ・最近の情報通信の利用において問題となっている事例などを取組したもの

■募集部門

学校部門：学校としての代表作品を選び「学校名」で応募（1学校3作品以内）

※学校部門応募作品も個人部門へ重複して応募できます

個人部門：どなたでも応募可能

■応募方法

●ホームページ「応募フォーム」：<https://www.fmmc.or.jp/hyogo/>

●メール：SSIC-HYOGO@fmmc.or.jp

●はがき：〒105-0001

東京都港区虎ノ門二丁目4番1号 虎ノ門ピアザビル4階

一般財団法人マルチメディア振興センター内

「情報通信における安心安全推進協議会」事務局宛



情報通信 標語

検索

応募方法詳細は「情報通信における安心安全推進協議会」ホームページをご覧ください

表彰内容

■選考

主催者による選考委員会において入賞作品を決定します

●学校部門

最優秀作品：総務大臣賞 1点

優秀作品：総務大臣賞・総務大臣賞 11点以内

●個人部門

最優秀作品：総務大臣賞 1点

優秀作品：協議会賞 3点※1

PTA協議会 4点※2

ネット社会の健全な発展を推進する会 2点

企業優秀賞 数点

■受賞

入賞作品は、2026年5月中旬以降「情報通信における安心安全推進協議会」ホームページで発表いたします。（受賞者へは個別にご連絡します）

■表彰

受賞者（総務大臣賞、個人部門）は2026年度総務省「情報通信月間」にあわせ東京都内で開催される表彰式典にご招待※3し、表彰状ならびに副賞（商品券等）を贈呈します。

※1 児童部門（小学生）1点、生徒部門（中学生）1点、一般部門1点

※2 日本PTA賞2点、全国PTA賞1点、全国PTA賞1点

※3 表彰式典はオンラインでの開催となる場合があります

標語の活用

入賞作品は、広報・啓発ポスターをはじめ全国各地で実施される各種啓発事業・行事等において幅広く活用いたします。また、e-ネットキャラバン講座内でも紹介させていただきます。

協賛会会員企業

Apple Japan, Inc. / 株式会社インターネットイニシアティブ / NTTグループ / KDDI株式会社 / ソフトバンク株式会社 / 日本電気株式会社 / 株式会社日立製作所 / 富士通株式会社 / 楽天モバイル株式会社（五十音順）

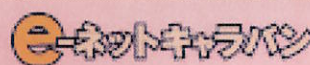
協賛会会員団体

一般社団法人安心ネットづくり促進協議会 / 一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構 / 特定非営利活動法人情報セキュリティ研究所 / 一般社団法人情報通信エンジニアリング協会 / 一般社団法人情報通信設備協会 / 一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会 / 一般社団法人セーフティインターネット協会 / 一般社団法人全国携帯電話販売代理店協会 / 一般社団法人テレコムサービス協会 / 一般社団法人電気通信事業者協会 / 一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会 / 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 / 一般財団法人日本データ通信協会 / 一般財団法人マルチメディア振興センター / 一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム（五十音順）

お問い合わせ

一般財団法人マルチメディア振興センター内 情報通信における安心安全推進協議会事務局

TEL 03-6704-5553 Mail cssic@fmmc.or.jp



<https://www3.fmmc.or.jp/e-netcaravan/>

●受賞標語は、e-ネットキャラバン講座内でご紹介します。

e-ネットキャラバンは「安心・安全なICT（インターネット）利用」に必要な気づきを広めるための啓発講座です。小学3年生から高校3年生までとその保護者、教職員を対象に全国で年間約2,500回開催されています。

【お問い合わせ】一般財団法人マルチメディア振興センター e-ネットキャラバン事務局
TEL 03-6704-5553 Mail e-netcaravan@fmmc.or.jp

協議会会員企業・団体名

- Apple Japan, Inc.
- 株式会社インターネットイニシアティブ
- NTTグループ
- KDDI株式会社
- ソフトバンク株式会社
- 日本電気株式会社
- 株式会社日立製作所
- 富士通株式会社
- 楽天モバイル株式会社
- (一社) 安心ネットづくり促進協議会
- (一社) インターネットコンテンツ審査監視機構
- (特許) 情報セキュリティ研究所
- (一社) 情報通信エンジニアリング協会
- (一社) 情報通信設備協会
- (一社) 情報通信ネットワーク産業協会
- (一社) セーフアーインターネット協会
- (一社) 全国携帯電話販売代理店協会
- (一社) テレコムサービス協会
- (一社) 電気通信事業者協会
- (一社) 日本インターネットプロバイダー協会
- (一社) 日本ケーブルテレビ連盟
- (一社) 日本データ通信協会
- (一社) マルチメディア振興センター
- (一社) モバイル・コンテンツ・フォーラム

2026
年度

「情報通信の安心安全な利用のための標語」募集

募集期間 2025年12月1日(月)～2026年2月28日(土)

詳細は下記アドレスもしくは二次元コードからご確認ください
<https://www.fmmc.or.jp/hiyogo/>



問い合わせ先

〒105-0001 東京都港区西目黒二丁目4番1号 日本電気ビルディング4F
一般財団法人マルチメディア振興センター内 情報通信における安心安全推進協議会事務局
TEL:03-6704-5553



個人賞標語は「e-ネットキャラバン」講座、内でご紹介しします

※ネットキャラバンとは「安心・安全なインターネット利用」を推進し、子供が安心してインターネットを利用できるよう、保護者や学校、地域と連携し、安心・安全なインターネット利用を推進するための取り組みです。
【お問い合わせ先】一般財団法人マルチメディア振興センター e-ネットキャラバン事務局
TEL:03-6704-5553 Mail: netcharaban@fmmc.or.jp

学校の取り組み紹介

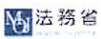
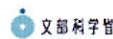
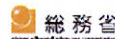
情報通信の安心安全な利用のための
標語

2025年度の
学校部門受賞校で、
当活動に賛同
いただいた学校の
取り組みを紹介します。



「情報通信における安心安全推進協議会」では、総務省、文部科学省、警察庁、法務省後援のもと、各地域の総合通信局・総合通信事務所、教育委員会等の皆様と連携し、子どもたちの「情報モラル」や「ICTリテラシー」を高めるための取り組みとして、毎年「標語」の募集を行っています。

後援



五所川原市立五所川原第三中学校 (青森県) 標語作成者: 三浦 陽菜さん (東北総合通信局長 神山 明香莉さん)

情報モラルを 守って使う ネットの輪。総務大臣賞
その言葉 あなたはもっとうれしいの? 東北総合通信局長賞

● 経路づくりで育む意欲の発展

5G/6Gなどに代表されるデジタル技術の発展は、生活・人・モノ・モノ・モノのつながりを促進し、社会の発展に大きく貢献しています。その一方で、デジタル技術の発展に伴って、個人情報やプライバシーの保護、サイバーセキュリティの確保など、新たな課題も生じています。私たちは、デジタル技術の発展と、個人情報の保護を両立させるための取り組みを行っています。

● 日々の活動が実り、学校部門ダブル受賞を達成

本校では、生活の安全・安心に貢献するデジタル技術の発展と、個人情報の保護を両立させるための取り組みを行っています。その結果、2025年度の学校部門でダブル受賞を達成しました。これは、本校の取り組みが、社会の発展と、個人情報の保護に大きく貢献していることを示しています。

● 受賞をきっかけに学校全体の意識が向上

受賞をきっかけに、学校全体の意識が向上しました。多くの生徒が、デジタル技術の発展と、個人情報の保護の重要性を理解し、積極的に取り組んでいます。また、教職員も、デジタル技術の発展と、個人情報の保護の重要性を理解し、積極的に取り組んでいます。



北海道幕別清陵高等学校 (北海道) 標語作成者: 大和田 実穂さん

その言葉 ネットじゃなくても 言えますか
北海道総合通信局長賞

● 積み重ねた歴史との融合により学びの深化

本校は、長い歴史を持つ学校です。その歴史の中で、多くの生徒が、デジタル技術の発展と、個人情報の保護の重要性を理解し、積極的に取り組んでいます。その結果、2025年度の学校部門で受賞しました。

● 言葉の学びから生徒の成長を支援

言葉の学びは、生徒の成長を支援する重要な手段です。本校では、言葉の学びを通じて、生徒のコミュニケーション能力を高め、デジタル技術の発展と、個人情報の保護の重要性を理解し、積極的に取り組んでいます。

● 地域全体で「地域を変える若者」の育成

地域全体で「地域を変える若者」の育成は、社会の発展と、個人情報の保護に大きく貢献しています。本校では、地域全体で「地域を変える若者」の育成に取り組んでいます。



横浜市立みなと総合高等学校 (神奈川県) 標語作成者: 米平 彩花さん

画面越し わからぬ事実と 見えぬ
関東総合通信局長賞

● 「伝える」から「考える」への転換により初受賞

本校では、生活の安全・安心に貢献するデジタル技術の発展と、個人情報の保護を両立させるための取り組みを行っています。その結果、2025年度の学校部門で初受賞を達成しました。これは、本校の取り組みが、社会の発展と、個人情報の保護に大きく貢献していることを示しています。

● 「標語」を使い、生徒の自主的な学びを創出

本校では、「標語」を使い、生徒の自主的な学びを創出しています。多くの生徒が、「標語」を通じて、デジタル技術の発展と、個人情報の保護の重要性を理解し、積極的に取り組んでいます。

● 受賞から得た経験を新たなステージへ

受賞から得た経験を、新たなステージへとつなげていきます。本校では、受賞から得た経験を、新たなステージへとつなげていきます。



伊那市立長谷中学校 (長野県) 標語作成者: 藤 琉穂さん

考え 顔と向かって それ書える?
信越総合通信局長賞

● 定期的な取り組みが生徒のやる気を醸成

本校では、定期的な取り組みを通じて、生徒のやる気を醸成しています。多くの生徒が、定期的な取り組みを通じて、デジタル技術の発展と、個人情報の保護の重要性を理解し、積極的に取り組んでいます。

● 人のつながりを大切に活動で個性を伸ばす

本校では、人のつながりを大切に活動を通じて、個性を伸ばしています。多くの生徒が、人のつながりを大切に活動を通じて、個性を伸ばしています。

● チャレンジで育む主体性、次世代につながる活動

本校では、チャレンジで育む主体性、次世代につながる活動を行っています。多くの生徒が、チャレンジで育む主体性、次世代につながる活動を行っています。



